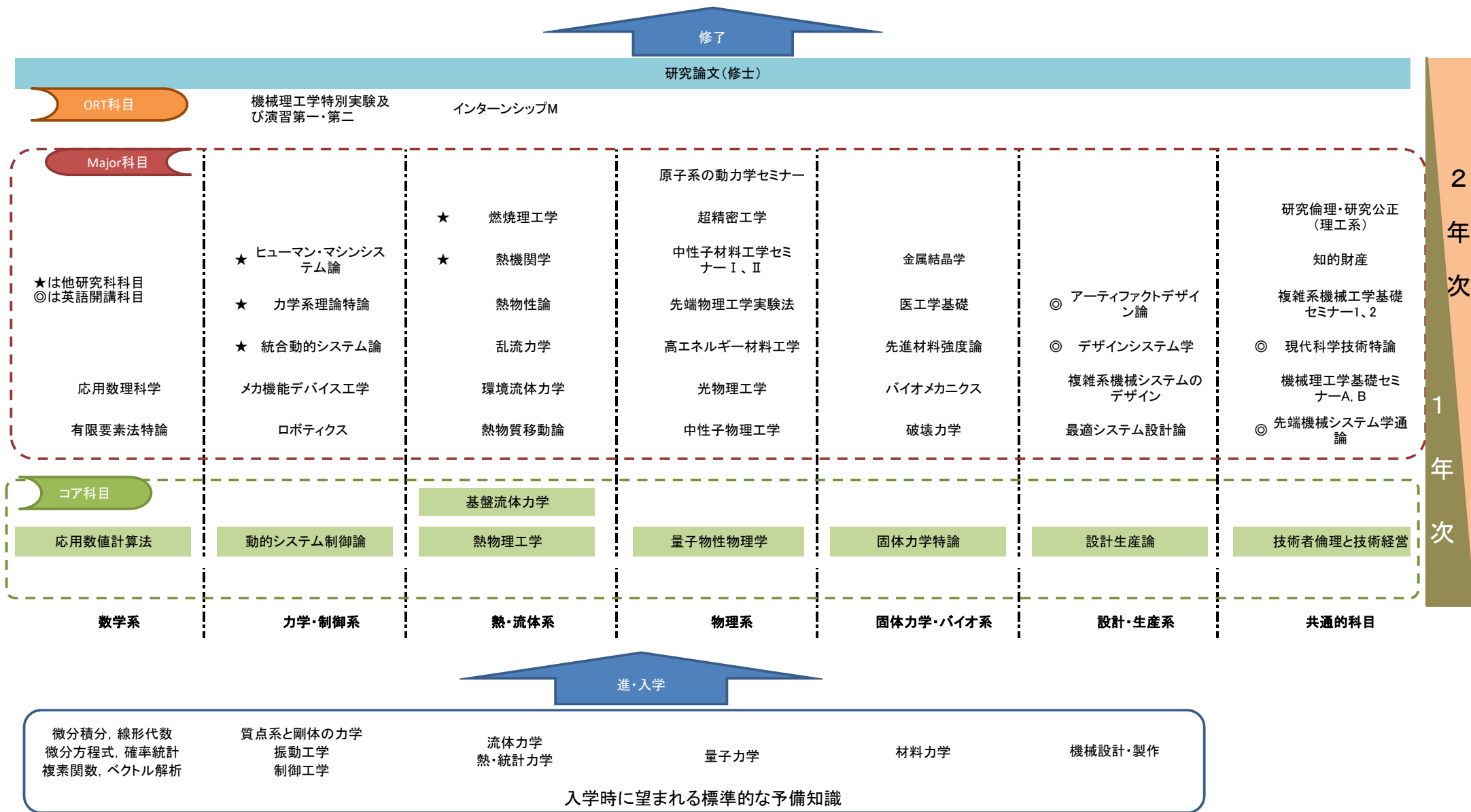


機械理工学専攻 修士課程

教育の目的 機械工学及びその基礎工学の研究者・技術者として、学問分野、産業界、社会で求められているニーズに応えるべく、深い洞察力と知的蓄積を背景にした豊かな創造力を有する研究者・技術者を養成する。

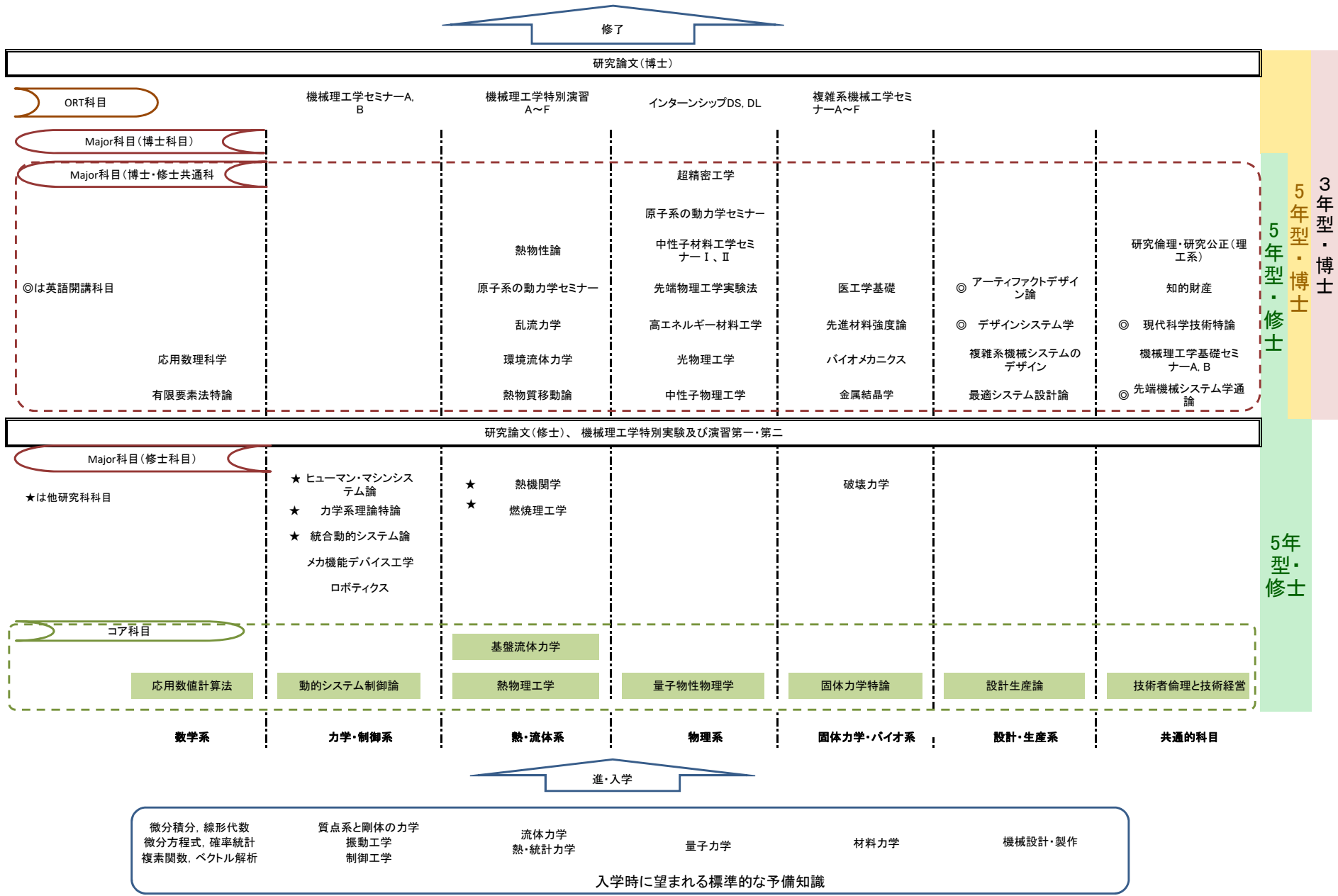
教育の到達目標 機械理工学の基礎となる学問を習得するとともに、機械理工学に関連した分野から課題を選択し、その解決方法の開拓・実行を、習得した知識を活用して、自らの力で達成することを修士課程の到達目標としている。



機械理工学専攻 高度工学コース(5年型、3年型)

教育の目的 未知の局面において、従来の固定観念や偏見にとらわれない自由で柔軟な発想とダイナミックな行動力を有するとともに、機械工学の基礎となる幅広い学問とその要素を系統的に結びつけるシステム設計技術を融合させることができ、かつ、新しい技術分野に果敢に挑戦する、研究者・技術者群のリーダーを育成する。

教育の到達目標 機械理工学に関連した学問分野における幅広い知識を有するとともに、高い倫理観を備え、独創的な課題設定能力と高い問題解決能力を身につけた、国際性豊かな研究者となることを到達目標としている。



3年型・博士
5年型・修士